

メンタルヘルス・ファーストエイドを応用した精神疾患患者早期介入のための
医療従事者向け研修プログラム開発—多施設共同パイロット試験

1. 臨床研究について

九州大学病院では、最適な治療を患者さんに提供するために、病気の特徴を研究し、診断法、治療法の改善に努めています。このような診断や治療の改善の試みを一般に「臨床研究」といいます。その一つとして、九州大学病院精神科では、医療従事者のスキル向上に関する「臨床研究」を行っています。

今回の研究の実施にあたっては、九州大学病院臨床試験倫理審査委員会の審査を経て、研究機関の長より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和5年3月31日までです。

2. 研究の目的や意義について

うつ病などの精神疾患をもつ患者が、最初から精神科・心療内科を受診することは稀で、多くは身体症状などを訴えて身体科を受診します。適切な精神医学的対応が遅れると、疾患の慢性化や症状増悪、あるいは自殺への対応の遅れにつながります。このため、精神医療を専門としない医療従事者にも精神保健知識や精神疾患をもつ患者への早期対応法の習得が求められます。オーストラリアでは、精神疾患をもつ患者にどのように初期対応し、円滑に専門家の支援につなげるかを実践的に習得できる研修プログラムが開発されました。このプログラムはメンタルヘルス・ファーストエイド (MHFA) と呼ばれ、オーストラリア国内において数万人規模で普及しています。

この研究では、「医療現場に特化した精神疾患患者への対応スキルが向上する研修プログラム」を新たに開発し、医療従事者（研修医・医師・看護師など）および施設職員を対象に研修プログラムを実施して、その有効性を検証することを目的としています。

3. 研究の参加者について

この研究では、九州大学病院、岩手医科大学附属病院、慶応義塾大学病院、北海道大学病院または北海道大学保健センター、横浜市立大学附属病院、北九州市精神保健福祉センター、飯塚病院、京都大学医学部附属病院、東京薬科大学、帝京大学、城西国際大学の医療従事者、施設職員、非医療機関職員（大学学生相談室、企業職員）、医療や看護を専攻する学生を対象とします。

研究のご参加を希望されない方、または研究参加者のご家族等の代理人の方は、事務局までご連絡ください。

4. 研究の方法について

研究に同意いただきますと、われわれが開発した教育研修プログラムを受講していただきます。受講方法として、各施設にて対面で受講する方法と、オンラインで受講する方法があります。研修プログラムの効果判定として、実施前よりも精神保健知識や対処スキルが増加したかを質問紙によって確認します。また、プログラム実施後のフォローアップ期間（プログラム実施から1ヶ月後または6ヶ月後）にも質問紙に回答してもらい、知識やスキルが定着したかどうかを確認します。なお、フォローアップ期間の質問紙は、郵送形式とオンラインの入力フォームのいずれかを選ぶことができます。いずれの質問紙も、回答には15-20分程度かかります。

5. 個人情報の取扱いについて

研究参加者の情報をこの研究に使用する際には、研究参加者のお名前の代わりに研究用の番号を付けて取り扱います。研究参加者と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野内のインターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、同分野の職員によって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、研究参加者が特定できる情報を使用することはありません。

この研究によって取得した情報は、九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・教授・中尾智博の責任の下、厳重な管理を行います。

6. 試料や情報の保管等について

この研究において得られた研究参加者の情報等は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野において同分野教授・中尾智博の責任の下、5年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

また、この研究で得られた研究参加者の情報は、将来計画・実施される別の医学研究にとっても大変貴重なものとなる可能性があります。そこで、前述の期間を超えて保管し、将来新たに計画・実施される医学研究にも使用させていただきたいと考えています。その研究を行う場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行います。

7. 研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

8. 研究の実施体制について

この研究は以下の体制で実施します。

研究実施場所 (分野名等)	九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野
研究責任者	九州大学病院精神科神経科・講師・加藤 隆弘 (事務局、及び、研究計画書作成担当者)
研究分担者	九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・学術研究員・久保 浩明 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・テクニカルスタッフ・浦田 裕美 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・テクニカルスタッフ・香月 亮子 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・共同研究員・早川 宏平 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・共同研究員・佐藤 美那 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・共同研究員・下川 憲宏 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・共同研究員・金子 祥恵 九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野・共同研究員・桑野 信貴 九州大学大学院医学系学府精神病態医学分野・大学院生・松尾 敬太郎 九州大学大学院医学系学府精神病態医学分野・大学院生・松島 敏夫

共同研究施設	施設名 / 研究責任者の職名・氏名	役割
	岩手医科大学医学部神経精神科学講座・教授・大塚 耕太郎	研究デザイン 情報収集
	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所成人精神保健研究部・室長・鈴木 友理子	統計デザイン
	慶應義塾大学医学部精神・神経科・専任講師・藤澤 大介	情報収集
	北海道大学大学院医学研究科・客員研究員・橋本 直樹	情報収集
	横浜市立大学附属病院児童精神科・助教・青山 久美	研究デザイン
	北九州市精神保健福祉センター・所長・三井 敏子	情報収集
	飯塚病院総合診療科・医師・小田 浩之	情報収集
	京都大学医学部附属病院精神科神経科・院内講師・杉原 玄一	情報収集
	京都大学医学部附属病院精神科神経科・大学院生・中神 由香子	情報収集
	東京薬科大学薬学部・客員教授・齋藤 百枝美	情報収集
	帝京大学薬学部・教授・岸本 成史	情報収集
	城西国際大学看護学部・教授・宮澤 純子	情報収集

9. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、事務局までご連絡ください。

事務局 担当者：九州大学病院・精神神経科・気分障害外来
(相談窓口) 講師 加藤 隆弘

連絡先：〔TEL〕 092-642-5627（平日 8:30～17:15）
092-642-5637（夜間・休日）

メールアドレス：takahiro@npsych.med.kyushu-u.ac.jp